

サークル名

砥波ファーストブックの会

サークルのアピールポイント

赤ちゃんとお絵本をつなぐ活動をしています

乳児健診に来られた赤ちゃんに、絵本の読み聞かせを行い、絵本をプレゼントしています。赤ちゃんが絵本好きになり、絵本を通して赤ちゃんはもちろんご両親やご家族に笑顔があふれることを願って活動しています。



代表者
瀬尾並木さん

パパ・ママへのメッセージ

子どもにはなるべく絵本にふれたり見たりする経験をたくさんさせてあげてほしい。そういう経験が子どもの感性を育みます。絵本もその1つとして子育ての環境を大事にしてほしいと思います。

活動内容

- ファーストブックの読み聞かせ
- 研修や講習など

サークル情報

設立日	平成20年10月
代表者	瀬尾並木さん
活動日時	3か月児健診、6か月児離乳食相談会時など
活動場所	市立砥波総合病院北棟3階
会費	●参加費無料 ●年会費：1000円
会員数	●約250名(うちスタッフ約60名) ●参加者数：受診人数により変動

活動事例

ファーストブックの読み聞かせ

3か月児健診、6か月児離乳食相談会時にファーストブックの読み聞かせをしています。



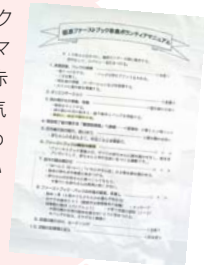
絵本を贈呈

ファーストブックの読み聞かせで読んだ絵本を一冊プレゼントしています。絵本と一緒に図書館の利用案内や、砥波ファーストブックの会おすすめ絵本リスト、子育て支援の冊子もお渡ししています。



ボランティアマニュアル

砥波ファーストブック事業ボランティアマニュアルを作成し、赤ちゃんやお母さんが気持ちよく絵本を楽しめるように気をつけています。



サークルスタッフの声

きっかけ・良かったこと

- 日本ブックスタートについての講演を聞く機会があり、その主旨に賛同した仲間4人で会をつくりました。
- 平成23年8月、読み聞かせを行った赤ちゃんが1000人目を迎えることができたことも、すごく印象に残っています。
- 「今日の読み聞かせを機に絵本を買います」とお母さんが笑顔で言ってくると、うれしくてたまりません。

活動を続ける工夫

- 赤ちゃんとお母さんの笑顔を見ていると、スタッフ自身うれしくなり、次回も読みたいという気持ちになります。
- 会員のレベルアップと会員同士の親睦を図るために、研修や視察を行っています。
- 絵本を買う資金は、全額寄付でまかっています。応援して下さる方のおかげです。

これからやってみたいこと

- 砥波図書館内に親子が自由に絵本にふれる赤ちゃん文庫があります。場所の拡大、絵本の数やスタッフの読み聞かせ時間を増やしたいです。

代表者 瀬尾並木さん



参加者の声

参加のきっかけ、良かったこと

- 以前、1人目の子の3か月児健診時にも読み聞かせをしてもいい、今回は2回目です。
- この読み聞かせをきっかけに、上の子は絵本がすごく好きになりました。3か月児健診でいただいた絵本はポロポロですが、2歳になった今でも読んでいます。
- 子どもに、どんな絵本を読んであげたらいいかわかりますが、読み聞かせしていただいた絵本がもらえてうれしい。

参加者 F.Mさん

